

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第385回

定期演奏会

2011年

11月18日(金) 6:45pm • 19日(土) 4:00pm

※開場は各日とも開演の45分前

愛知県芸術劇場コンサートホール

2011.4-2012.3 シーズン「愛と死」シリーズ

愛の渴望

※ ムソルグスキー [ショスタコーヴィチ編]:
歌劇『ホヴァンシチナ』前奏曲 (モスクワ河の夜明け)

※ ショスタコーヴィチ:
ヴァイオリン協奏曲 第1番イ短調 作品77*

※ コダーイ: 組曲『ハーリ・ヤーノシュ』作品35a
崎村潤子 (ツィンバロン)

※ バルトーク: バレエ『中国の不思議な役人
(不思議なマンダリン)』作品19, Sz.73 組曲

ゴロー・ベルク
(指揮)

Nagoya Philharmonic Orchestra The 385th Subscription Concert

2011.4-2012.3 Season "LOVE and DEATH" Series

DATE: 6:45pm, Friday November 18 / 4:00pm, Saturday November 19, 2011

VENUE: Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

Golo BERG, Conductor

Alina IBRAGIMOVA*, Violin

Junko SAKIMURA**, Cimbalom

Hunger for Love:

M. Mussorgsky [arr. D. Shostakovich]

Prelude 'Dawn on the Moscow River' from *Khovanshchina*

D. Shostakovich Violin Concerto No.1 in A minor, Op.77*

Z. Kodály Suite from *Háry János*, Op.35a**

B. Bartók Suite from *The Miraculous Mandarin*, Op.19, Sz.73

アリーナ・イブラギモヴァ*
(ヴァイオリン)

Photo: Sussie Ahlburg

1回券料金

S席¥7,000 A席¥6,000
B席¥5,000 C席¥4,000
D席¥3,000 完売
Y席¥1,000 (24歳以下、当日券のみ)

割引

- ◆ いきいき割引 (S~D席を20%割引):
65歳以上、障害者手帳所持者 (介添人1名含) 対象
- ◆ ユース割引 (S~D席を20%割引):
24歳以下対象
- ◆ 車椅子席 (A席を20%割引): ¥4,800

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド

Tel. 052-339-5666

Web. <http://www.nagoya-phil.or.jp/>

名フィル

検索

1回券発売日

2011年7月20日(水) 9:00am

主催: 財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

後援: 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・公益財団法人名古屋市文化振興事業団・

朝日新聞社・メーテレ

助成: 平成23年度文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)



愛の渴望

ムソルグスキーが荒廃したロシアの復活を願った『ホヴァンシチナ』は、ショスタコーヴィチの編曲版で。希代のほら吹きハーリの楽しいお話が描かれた『ハーリ・ヤーノシュ』。ハンガリーらしさは、ツインバロンの音色でも味わえます。薄気味悪い役人が娼館の少女に愛を与えられ、息絶えるまでをグロテスクに表現した『中国の不思議な役人』は、バルトークの問題作です。

ドイツの歌劇場での経験が豊富なゴロー・ベルクは定期初登場。アリーナ・イブラギモヴァは、才色兼備の25歳。BBC Music Magazineの表紙を飾るなど、英国ではもはやトップスターの一人です。待望の日本初協奏曲は、ショスタコーヴィチの大作〈ヴァイオリン協奏曲第1番〉で飾ります。

《プロフィール》



ゴロー・ベルク (指揮)

Golo BERG, Conductor

1968年ドイツ・ワイマール生まれ。1991年メクレンブルク州立劇場の第1指揮者となり、1992年に首席指揮者に。さらに1997年にはホーフ交響楽団の首席指揮者となる。1998年、ホーフ劇場の音楽総監督に就任。2001-09年デッサウ・アンハルト劇場の音楽総監督を務めた。同歌劇場及びオーケストラの実力を飛躍的に高めた手腕はドイツ内外で高く評価されている。同歌劇場と日本ツアーを行ない、『サロメ』、『さまよえるオランダ人』を指揮、高く評価された。

これまでにバイエルン放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ライプツィヒ中部ドイツ放送交響楽団、ベルリン放送交響楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィル、ルツェルン交響楽団など、多数のオーケストラを指揮。また、ケルン歌劇場、マンハイム国民劇場、ライプツィヒ歌劇場、ルツェルン歌劇場、ザンクトガレン歌劇場、ヴィースバーデン歌劇場ほか、多数のオペラ・ハウスでも客演を行なっている。

日本では、神奈川フィル、東京交響楽団、広島交響楽団、名フィルに客演。2009年には東京都交響楽団で、2010年も九州交響楽団で「第九」を指揮。「聴き逃せない指揮者」(音楽の友)に選ばれる等、今最も注目されている指揮者の一人。



Photo: Susie Anburg

アリーナ・イブラギモヴァ (ヴァイオリン)

Alina IBRAGIMOVA, Violin

ロシア生まれ。4歳でヴァイオリンを始める。1996年に家族とともにイギリスに転居、そこで父はロンドン交響楽団の首席コントラバス奏者となる。1997年からメニューイン音楽学校、その後ロンドン王立音楽院で研鑽を積む。

1998年、パリで開催されたユネスコ人権宣言50周年のオープニング・セレモニーで、ユーディ・メニューイン指揮のもと、ニコラ・ベネディッティとパッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲」を共演。その数ヵ月後、ウェストミンスター寺院のメニューイン卿の葬儀で同じ協奏曲の緩序楽章を演奏することになる。いくつかの国際コンクールに入賞の後、2002年にソロ活動を開始。この年にロンドン交響楽団音楽奨学金「シェル賞」を受賞する。

これまでにチャールズ・マッケラス、ジョン・エリオット・ガーディナー、マーク・エルダー、リチャード・ヒコックス、カルロ・リッツィ、オスモ・ヴァンスカ、ヤニック・ネゼ=セガン、エドワード・ガードナー、ジャンナンドレア・ノセダ指揮、ロンドン交響楽団、BBC交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団などと共演を重ねている。



崎村 潤子 (ツインバロン)

Junko SAKIMURA, Cymbalom

国立音楽大学打楽器科卒業。1990年のリサイタルを皮切りに、ストラヴィンスキーの『きつね(日本語版)』、クルタークの『シュテファンの墓碑』、コステロの『IL SONGO』の日本初演など精力的に活動。また、スロヴァキアで開催された第3回世界ツインバロン・コンGRES(1995)に日本代表として参加したほか、世界各国で演奏を行ない好評を博している。小澤征爾指揮/サイトウ・キネン・オーケストラと共演した『デュティユー/瞬間の神秘』が、NHKで全国放映されたほか、国内主要オーケストラと共演。クラシック以外では2008-09年、第一生命のテレビCMでBGMを担当したほか、シンガーソングライターの湯川潮音のアルバムにも参加している。

その他のチケット取扱

- チケットぴあ(Pコード:141-073)
Tel. 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
- 愛知芸術文化センター内プレイガイド
Tel. 052-972-0430 <http://www.playguide.co.jp/>
- ナディアパークプレイガイド
Tel. 052-265-2015 <http://www.bunka758.or.jp/>

※その他市内主要プレイガイド、大学生協などでも取扱

託児サービス

お子様1名につき/¥1,000



お申込み

ポピンズサービス名古屋
Tel.052-541-2100

※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付

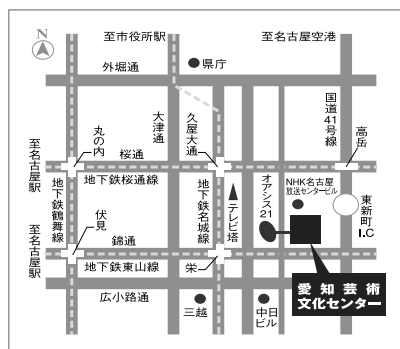
※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場詳細・アクセス情報

愛知県芸術劇場コンサートホール

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター4F
<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅
東改札口より…
- 名鉄瀬戸線「栄町」駅
改札口より…
「オアシス21」
地下連絡通路にて
徒歩2分



この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。